

# 第 23 回 全国デフバスケットボール大会 九州ミニリーグ開催要項

## 1. 大会名

第 23 回全国デフバスケットボール大会 九州ミニリーグ

## 2. スローガン

「目ば見る。熊本でデフバスケば盛り上げるたい！」

熊本弁 「ば=「を」、「たい=「～だよ」」

「目ば見る」という言葉には、単にプレーを見るだけでなく、選手同士が互いを理解し合い、つながることの大切さが込められています。熊本の地から九州、そして全国へとデフバスケットボールを盛り上げていこうという強い思いを表しています。

本大会を通して、デフバスケットボールの魅力や奥深さを多くの方に知っていただくとともに、地域の皆さんと一体となり、新たな一步を踏み出す大会となることを目指しています。

## 3. 目的

- (1) JDBA が掲げる理念のもとに、デフバスケットボール国際大会を運営する力を身につけるための参加協力を行うとともに、デフスポーツの啓蒙を図る。(※注 1 を参照)
- (2) デフバスケットボールの特性として、「視覚（目）をより活用」「他感覚を代用」をすることに注目し、聴者(※注 2 を参照)のバスケットボール競技大会と違ったコミュニケーションの多様性を参加者同士で理解し合い、大会を楽しむ。
- (3) 大会運営力および競技技術の向上を図るとともに、日本代表強化指定選手の育成・発掘を目的とする。あわせて、デフバスケットボール競技大会の国際ルールに基づき、会場全体における補聴機器の使用を原則として禁止する運用を通じて、国際ルールの周知および理解を促進する。なお、緊急時や安全確保等、やむを得ない場合には、大会事務局および体育館運営の判断により、例外的に認めることがある。本大会を通じて、JDBA が主体となり、デフバスケットボールの普及、選手育成および交流の機会を創出し、デフスポーツへの理解と協力を広く促す。
- (4) これまで開催実績のなかった熊本県を新たな開催地とし、B リーグ・熊本ヴォルターズの活躍によって高まる地域のバスケットボール熱を背景に、デフバスケットボールの認知度向上と競技発展を図る。熊本を起点に九州各県との連携を強化し、普及促進、競技環境の充実、次世代選手の育成および競技人口の拡大を目指す。

## 3. 主催

特定非営利活動法人日本デフバスケットボール協会( <https://jdba.jp/jdba/> )

## 4. 主管

第 23 回 全国デフバスケットボール大会 in 九州ミニリーグ事務局

## 5. 協賛

サプライヤーモルテン株式会社、株式会社オンザコート、サントリーホールディングス株式会社

## 6. 後援

公益財団法人日本バスケットボール協会、日本障がい者バスケットボール連盟、一般財団法人全日本ろうあ連盟、一般財団法人熊本県バスケットボール協会

## 7. 期日

2026 年 3 月 28 日(土) 10:00~18:00

29 日(日) 10:00~16:00

## 8. 会場

人吉スポーツパレス(熊本県人吉市) <https://hitoyoshi-sfs.com/pages/27/>

## 9. 大会内容

### (1) デフバスケットボール競技 一般の部

- ・28 日(土) 男子：トーナメント戦、女子：リーグ戦
- ・29 日(日) 男女：トーナメント戦、エキシビションマッチ(予定) (社会人バスケットボールリーグチーム対男子選抜チーム戦) ※チーム数の状況によって変更する可能性があります。

### (2) デフバスケットボール競技 シニアの部

- ・チームエントリーと個人エントリー募集する。
  - ・28 日(土) リーグ戦
  - ・29 日(日) トーナメント戦
- ※チーム数の状況によって変更する可能性があります。

### (3) 体験教室

- ・デフバスケットボールによる体験
- ・キッズ(体験教室参加者)対シニア選抜(予定)

### (4) 展示ブース

- ・デフバスケットボール(サインバスケ)について紹介
- ・デフリンピック写真展示

### (5) デフリンピック報告会

- ・男女日本代表デフリンピック報告

## 10. 参加資格

- (1) 2026 年度(2026 年 1 月 1 日～2026 年 12 月 31 日)の会員であること。
- (2) 当協会の理念、活動に賛同し、発展に協力すること。
- (3) 一般競技は原則 15 歳以上とする。但し、15 歳未満の中学生が参加希望の場合は保護者の同意書必須が条件となる。
- (4) シニア競技は 35 歳以上であること。場合によって、事務局と確認した上で 35 歳未満の参加を認める場合もある。
- (5) 大会参加者は、各自スポーツ保険加入をお願いいたします。

## 11. 参加費(なお、コーチ、マネージャー、参加選手のみ)

(1) 会員・ジュニア会員	3,000 円
(2) 非会員	5,000 円
(3) 体験教室参加費 ※定員制限あり	前売り : 1,000 円 当日 : 1,500 円

### 【お支払い方法について】

お支払いは PayPay での対応が可能です。また銀行口座への振込が可能です。参加申込フォームよりお申し込みいただいた後、事務局より振込方法の詳細をご案内いたします。デフバスケットボール体験教室のお知らせおよび参加申込フォームにつきましては、後ほど JDBA のホームページに掲載予定です。

本大会では、環境への配慮および運営のデジタル化を進めるため、紙のパンフレットの販売は行いません。大会に関する情報は、デジタル資料としてご案内し、JDBA の公式ホームページにて掲載いたしますので、ご確認をお願いいたします。

〈振込先〉 ゆうちょ銀行からの振り込

み

記号番号 1 1 1 6 0 — 4 2 0 1 9 2 1 1

ゆうちょ銀行以外の銀行から振り込み

普通 一一八 (イチイチハチ) 支店 4 2 0 1 9 2 1

## 12. 審判・T O

審判は主催側で用意する。

T Oは主催側の人数などの理由により、参加チームにT Oの協力を依頼する。

## 13. 申込方法

- (1) 一般競技別紙1「九州ミニリーグ【一般競技】エントリーシート」に必要事項を入力し、大会事務局までメールでご提出ください。参加申込は第1次選手登録のみ1回限りとします。やむを得ず変更が必要な場合は、以下の条件を満たす軽微な変更に限り、第2次締切日までに「第2次選手登録」をご提出ください。
  - ① 別紙1は、第1次選手登録締切日の令和8年1月31日（土）までにお申込みください。
  - ② 選手、スタッフの追加・変更は、背番号の変更、怪我による交代、追加は最大2名までの範囲で認めます。必ず別紙1に記入し、第2次選手登録締切日の令和8年2月6日（金）までにお申込みください。
  - ③ 一般競技に申し込まれたチームは、大会パンフレットにチームメンバー表を掲載いたします。ただし、第2次で追加・変更があった場合、パンフレットへの反映が間に合わない可能性がありますので、あらかじめご了承ください。
  - ④ 本大会の運営上の都合および試合時間調整の関係により、男子チームの参加申込は6チームまでとさせていただきます。参加申込チーム数が6チームを超えた場合は、抽選により参加チームを決定いたします。抽選はミニリーグ大会事務局にて実施し、結果につきましては、JDBA の公式ホームページまたは公式 Instagram にて発表する予定です。

- (2) シニア競技別紙2「九州ミニリーグ【シニア競技(チーム用)】エントリーシート」、別紙3「九州ミニリーグ【シニア競技(個人用)】エントリーシート」に必要事項を入力し、大会事務局までメールをお願いします。
- ① シニア競技は、チーム参加申込みと個人参加申込みがあります。申込書が異なりますので、ご注意ください。
- ② 別紙2及び別紙3は、令和8年1月31日(土)までに大会事務局へお申込みください。
- (3) 体験教室部門、デフバスケットボール体験教室のお知らせおよび参加申込フォームにつきましては、後ほどJDBAのホームページに掲載予定です。
- (4) 選手登録申し込み後の変更について、令和8年2月6日(金)以降に変更があった場合は、大会前日までに大会本部へ変更届の提出をお願いします。変更届が必要な場合は、必ずミニリーグ大会事務局へお問い合わせください。※ただし、会員区分が異なる者同士(会員→非会員、非会員→会員)の変更は認めません。

#### 14. 問い合わせ先

- (1) JDBA会員登録などに関するお問い合わせ、  
本大会に関する申し込み・問い合わせ先：ミニリーグ大会事務局  
Email：[mimi-league@jdba.jp](mailto:mimi-league@jdba.jp)
- (2) 大会全般に対する問い合わせ：JDBA 理事兼普及スタッフ(総括) 長谷川 俊夫  
Email：[office@jdba.jp](mailto:office@jdba.jp)

#### 15. その他

- (1) 2026年2月6日(金)までに2026年度の会員登録をお願いします。  
※2026年2月6日(金)以降の会員登録及び会費入金は認められませんのでご了承ください。  
・正会員(18歳以上) 5,000円  
・ジュニア会員(18歳未満) 3,000円  
※ろう者、難聴者は原則、会員登録が必要になります。
- (2) 感染症拡大などの状況が生じた場合は、大会中止する場合がある。その場合、参加費は返金いたしますが、会員登録の取消、登録費返金の対応はいたしません。
- (3) 3月11日(水)(予定)にZoomオンラインにて代表者会議を行う予定をしております。後日、代表者にZoomオンラインURLをお知らせいたします。
- (4) 3月27日(金)は会場設置などの準備を行う。3月29日(日)の片付けは大会スタッフ、参加者も行いたいのでご協力を願いいたします。また参加する各チームより、1名の協力を必須とします。3月27日(金)の会場準備および3月29日(日)の会場片付けにご協力ください。
- (5) 当協会SNS(インスタ等)にて大会結果や様子をお知らせいたします。
- (6) 大会事務局からの手話動画、大会呼びかけの手話動画を配信する予定です。
- (7) ミニリーグ事務局よりご案内する大会参加に関する遵守事項確認書内容をご確認いただき、ご同意のうえで、大会事務局からの各種指示に従っていただきますようお願い申し上げます。

〈参考〉

注1 JDBA HP

<https://jdba.jp/jdba/>

注2 「聴者」とは聴覚に障害が無い者を言う。

注3 デフバスケットボール競技大会の国際ルールとは

- ・国際デフバスケットボール連盟（DIBF）が主催する関連大会及び国際ろう者スポーツ委員会（ICSD）及びアジア太平洋ろう者スポーツ連合（APDSC）が主催する大会等でのバスケットボール競技大会の国際ルールのことを言う。
- ・ DIBF : Deaf International Basketball Federation
- ・ ICSD : International Committee of Sports for the Deaf
- ・ APDSC : Asia Pacific Deaf Sports Confederation